

2022-2023 第 1144 回例会 2023 年 4 月 18 日(火)



イマジン
ロータリー

IMAGINE ROTARY
2022-23 年度 RI 会長
ジェファー・ジョーンズ 氏



福山赤坂ロータリークラブ週報

会 長 平井啓博 副会長 畑 弓子
幹 事 松浦宏次 副幹事 清水朗弘
会 計 谷口宏樹 S A A 佐藤泰之

例会場 / 事務局 福山市赤坂町赤坂 1276 一心ビル 3F
TEL (084)920-4141 FAX (084)920-4140
E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

- 点 鐘 平井啓博 会長
- ソング 「それでこそロータリー」
- ビジター 国際ロータリー第 2710 地区 グループ 11 ガバナー補佐 柳井 誠治様
国際ロータリー第 2710 地区 グループ 11 IM 実行委員長 藤岡 一郎様
- プログラム 会員卓話 平前 有史会員 テーマ「トライアスロンと私」

●会長の時間



皆さん、こんにちは。

3 月 14 日の例会より、1 か月振りとなります一心ビル例会場での例会開催となりました。なんだか久しぶりで、新鮮な気持ちでの例会開催です。この 1 か月は行事が盛り沢山で、沢山お話することがあるのですが、最後までお付き合いの程、よろしくお願い致します。

まず、3 月 14 日の例会では、畑会長エレクトによる「PETS 報告」がございました。次年度の RI 会長はスコットランドのゴードン R.マッキナリー氏で「Create Hope in the World 世界に希望を生み出そう」のテーマを掲げられています。2710 地区のガバナーエレクトは広島南ロータリークラブ所属の井内康輝氏で「平和の種をまこう！！～ロータリアンに出来ること～」をガバナー信条として取り組まれるとのこと。次年度畑会長、清水幹事におかれましては、準備に大変忙しくされていることと思います。会長幹事、二人三脚で、

手と手、脚と脚を携えながら、しっかりとご準備を進めて頂ければと思います。

続いて 3 月 25 日には、府中ロータリークラブ、福山南ロータリークラブホストによる、インターシティーミーティングが開催され、第一部の基調講演では「人生 100 年時代に向けて健康寿命を延ばそう」の演題のもと、講演とディスカッションを拝聴致しました。また、第二部の事例報告では、4 クラブの事例発表をお聞き致しました。当クラブには「公共イメージ向上」について発表して頂きたいとの打診を頂き、担当委員会である、クラブ管理運営部門委員会 清水委員長に、我がクラブの取り組みを発表して頂きました。懇親会の新入会員紹介では、常岡さん、平前さん、萩原さんにご登壇頂き、自己紹介をして頂きました。当日は式典から懇親会終了まで、多数の会員の方にご参加頂き、クラブを率いる会長として、有難い一日となりました。残念ながら欠席された方々には、詳細を週報にアップしていますので、ご覧いただくと幸いです。

続いて 4 月 1 日には、ホテルいんのしまさんで「花見家族例会」を開催致しました。ご参加頂きました皆さんの人徳で、桜は満開、天気は快晴と環境にも恵まれ、親睦活動委員会の皆さんの振る舞いで、バーベキューを楽しむことが出来ました。とても和やかな雰囲気での設えで、会員の皆さんの笑顔溢れる親睦の会となりました。天満委員長不在でとてもご苦労をされたと思います。ご準備頂きました親睦活動委員会の皆さん、誠にありが

ありがとうございました。

続きまして4月8日には「アクティブシニア運転講習 I N赤坂」が開催され、福山西警察署、福山西交通安全協会、備南自動車学校、福山市市民生活課よりご協賛、ご協力頂きまして、地域から8名の方に講習を受けて頂く活動となりました。この度より東部運転免許センターでの実施となり、よりブラッシュアップされた講習会となりました。閉講式では、ご参加された方々のご感想をお聞きし、多数の感謝をお伝え頂きました。本事業は地域の方々の役に立つ、改めて大切な取り組みであると感じ、次年度以降も試行錯誤しながら取り組んで頂けると幸いです。ご準備頂きました社会奉仕委員会の皆さん、誠にありがとうございました。

そして4月14日には「東京赤坂ロータリークラブ・福山赤坂ロータリークラブ 姉妹縁組10周年 記念合同例会」に東京の地へ訪問させて頂きました。品川屋形船 船清さんという、とても素敵な屋形船で、東京湾のクルージング、東京赤坂さんの会員の皆さんと親睦を深めることが出来ました。あっという間の10年間であり、今後も双方向の親睦を深めるべく、交流を深めて参りましょう。次回開催は15周年、福山へお越し頂いての交流となります。皆さん、どうぞよろしくお願ひ致します。

本日の例会前に理事会を開催致しましたので、ご報告申し上げます。理事会での協議事項ですが、プログラムの件、予算実行状況の件、本日皆さんにもお配りしています次年度理事役員委員会構成表の件、谷原秀人ジュニアクラシックの件、大会出席補助の件について協議致しました。その中でも「谷原秀人ジュニアクラシック」については、次年度より関わり方を改善すべく、谷原秀人さんのお母様、松永カントリークラブの井上様と、協議を重ねて参りました。次年度以降は関わり方を少し変更して、会員の皆さんの負担を減らし、ロータリークラブらしい取り組みを進めて参ります。会員の皆さんには、次年度担当の方から改めてアナウンスがあると思います。続いてのご協力をよろしくお願い致します。

最後になりますが、4月のロータリー月間は「母子の健康月間」となっております。世界では5歳未満で命を落とす子供が590万人いると推定

されています。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、予防が可能な事柄ばかりだそうです。一方日本における出産時の死亡率は激変しており、世界最高水準で、安全に出産出来る国となっているとのことです。その為、日本における「母子の健康」に関する問題としては、出産後の子育て環境、子供の貧困状態、乳幼児から学童におよぶ虐待、不登校、引きこもりなどがあげられます。フードバンクや、子ども食堂など日本でもまだまだ取り組める活動があり、子供の居場所づくりや心の健康が得られるような活動も視野に入れる必要があるかもしれません。次年度以降の参考になればと考え、ご紹介させて頂きます。

少し長い会長挨拶となりましたが、最後までご清聴頂きありがとうございました。本日も最後まで、どうぞよろしくお願ひ致します。

●ビジターご挨拶



国際ロータリー第2710地区 グループ11
ガバナー補佐 柳井 誠治 様



国際ロータリー第2710地区 グループ11
IM 実行委員長 藤岡 一郎 様

●食事の時間



職業奉仕委員会「職業奉仕タイム」

発表：青少年奉仕委員会 佐々木 翔陽 さん

テーマ：「私の職業奉仕」

●幹事報告

<例会変更・休会のお知らせ>

●福山ロータリークラブ

≪休会≫

日時：5月1日(月)

理由：定款第7条第1節d(1)

日時：5月29日(月)

理由：定款第7条第1節d(1)

●福山丸之内ロータリークラブ

≪休会≫

日時：5月1日(月)

理由：定款第7条第1節d(1)

日時：5月15日(月)

理由：定款第7条第1節d(1)

<配布物>

- ・ロータリーの友並びにガバナー月信
- ・次年度理事役員委員会構成表

<回 覧>

- ・ハイライト米山

●出席報告

本日出席率 72.91%

(出席者 35 名 欠席者 13 名 出席免除者 4 名)

●委員会報告

- ・東京赤坂 RC 姉妹縁組 10 周年合同記念例会について
- ・社会奉仕委員会
(4/8 アクティブシニア運転講習 IN 赤坂の御礼)
- ・次年度理事役員委員会構成表について
(次年度会長・幹事)
- ・クラブ管理運営委員会 (R の友紹介)

●スマイル BOX

<義務スマイル>

創業創立記念日祝

門田一治さん (有)勉強堂

1929 年 4 月 1 日

徳永雅俊さん (有)フォトランドトクナガ

1962 年 4 月 1 日

畑 弓子さん (株)ライフナビ・アイ

2015 年 4 月 10 日

岡田直也さん (有)厨房設備センター

1980 年 4 月 17 日

橋本慎吾さん (株)ブリッジ

2009 年 4 月 22 日

瀬川貴夫さん 司法書士法人 瀬川事務所

2014 年 4 月 8 日

野田和秀さん (株)野田商店

1964 年 4 月

影浦宏樹さん 影浦社会保険労務士事務所

2015 年 4 月

平前有史さん (有)シンエイ空調

2002 年 4 月 1 日

野村俊明さん セラ美装(有)

1990 年 4 月 1 日

佐藤 満さん (株)山陽給食センター

1967 年 4 月

大西脩冊さん (株)ロポロデザインクリエーション

2015 年 4 月 28 日

<申告スマイル>

平井 啓博 会長

一つ、IMの御礼

二つ、花見家族例会の御礼

三つ、アクティブシニア運転講習 IN 赤坂の御礼

四つ、東京赤坂 RC・福山赤坂 RC 姉妹縁組10周年記念例会への出席の御礼

五つ、一心ビルでの久しぶりの例会への御礼

そして、本日の会員卓話、平前会員、テーマ「トリアスロンと私」どうぞ宜しくお願い致します。

畑 弓子 副会長

4月1日花見家族例会、4月8日アクティブシニア運転講習 IN 赤坂、委員会の皆様ご準備お疲れ様でした。

花見例会もとても楽しく参加させていただきました。アクティブシニア運転講習も花見例会もご参加された方々にも満足していただけたのではないかと思います。4月14日の東京赤坂 RC 様との姉妹縁組10周年記念例会もとても素晴らしい例会でした。本日のプログラム平前有史さん、よろしく願いいたします。

松浦 宏次 幹事

先週の東京赤坂 RC・福山赤坂 RC 姉妹縁組10周年記念合同例会に」多数のメンバーに参加していただきありがとうございました。お陰様で、両クラブの親睦が深まったと思います。また、来年度には、両クラブ合同でゴルフ大会をする企画も上がっておりますので、ますます、交流が深まることを期待しております。本日のプログラム平前会員による卓話。楽しみにしておりますので宜しくお願い致します。

谷口 宏樹 パスト会長

東京赤坂 RC との合同例会に参加された方、大変お疲れさまでした。楽しい時間をありがとうございました。それはそうと、我らが広島東洋カープすごくくないですか？連勝が続くようにスマイルします。

今川 忠男 パスト会長

東京赤坂 RC・福山赤坂 RC 姉妹縁組10周年団長徳永さん、副団長石井さん、お疲れさまでした。とても楽しい時間が過ごせました。あり

がとうございました。また、この度、建築業界学術誌に今川忠男の作品が選出されました。10年前であれば教授の道もありましたが、引き続き精進していきます。

清水 朗弘 会員

3月25日のIMで、事例発表「公共イメージについて」を発表させていただきました。大変貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。謝礼を頂きましたので、スマイルさせていただきます。

梅西 大輔 会員

今年もアクティブシニア運転講習を無事開催する事が出来ました。ご協力頂きました皆様、本当にありがとうございました。

熊田 祐介 会員

当ホテル地下1階バーシャトレースが4月から営業を再開致しました。皆様のご利用をお待ちしております。

辰巳 彰英 会員

本日は午後から出張の為、欠席させていただきます。先日、因島にて行われた花見家族例会に多数のご参加を下さり、ご協力ありがとうございました。至らぬ点があったかも知れませんが、皆さまにご協力して頂いたおかげで、大成功の花見家族例会だったのではなかったかと思えます。楽しい時間を本当にありがとうございました。

麦谷 恒雄 パスト会長

所用の為結成させていただきます。誠に申し訳ございません。

原 隆之 パスト会長

所用の為結成させていただきます。誠に申し訳ございません。

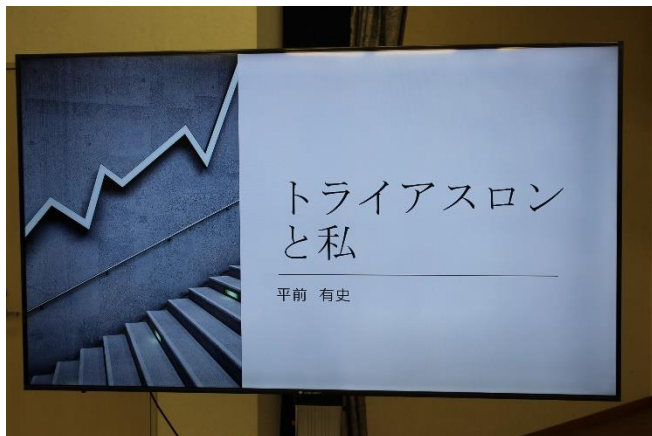
馬場 正人 会員

所用の為結成させていただきます。誠に申し訳ございません。

●プログラム

会員卓話 平前 有史 会員

テーマ「トライアスロンと私」



※ 次回例会 2022-2023 年度

4月25日(火) 休会

5月9日(火) 12:30～ 一心ビル例会場

会員卓話: 萩原 健二さん

《次ページに職業奉仕タイムの原稿掲載》

『職業奉仕タイム』原稿

「私の職業奉仕」 佐々木翔陽

鈴明山 浄泉坊という浄土真宗本願寺派のお寺で住職を務めさせていただいております、佐々木と申します。この度、職業奉仕について私が意識していることについてお話させていただきます。

お寺は通夜、葬儀、御法事などのイメージが皆さん強いと思いますが個別でお宅を訪問してお参りする事ももちろんあります。様々な御家庭の状況があるのですが高齢者のお1人暮らしの方も多くおられ、中には認知症を患っていらっしゃる方もおられます。そういった方はお参りが終わって、私が御布施をお預かりしてカバンにしまうと御病気の影響もあり御布施を渡された事を忘れられて、また私に御布施を渡されようとされることがあります。

そのような場面になりますと私は迷わず遠方におられるお子さんの連絡先をお聞きして御両親がそのような状況にあるとお話させていただいております。若い世代の方は、お仕事、子育てなどが大変お忙しく仏教行事にはほとんど関わられない、且つ、ほとんどの方は親が元気で当たり前、いて当たり前なので、つつい親子間であってもコミュニケーションをおろそかにしがちになっておられます。そして気づかぬうちに親御さんが判断能力を著しく落とされている場合があり、そうなる予期せぬ事故・犯罪などに巻き込まれる可能性も出てくる事があるのでそういった事を少しでも防ぐためにお子さんや近い方へ連絡を取らせていただく事があります。

昔は町内会の行事やお寺ですと通夜・葬儀・御法事などで家族・親戚・御近所の方が集まる機会が多く人間同士のコミュニケーションも活発だった御家庭も多かったそうなのですが時代と共に便利さと合理性が求められる世の中になっていき、そこにコロナ禍が重なってしまえばコミュニケーションが分断される御家庭が増えてきているように思います。何年も前から問題になっている振り込め詐欺の犯罪や昨今、問題になっている悪質なカルト教団なども結局はそういった一般の御家庭のコミュニケーション不足の所を狙ってきているように思います。

便利さや合理性を求める時代の流れは当然の事と思うのですが、ふと気づけばその中で失われつつある人間同士のコミュニケーションの大事さを改めて1軒1軒御門徒さんへお伝えしていく、その事が私にとっての職業奉仕なのかなとこの時間を通して教えていただきました。こういった機会をいただいた事に感謝申し上げて私の職業奉仕の時間とさせていただきます。